

**ゴールデンウィークのお楽しみ
よってけ市開催!**

5月3日から5日にかけて、ゴールデンウィーク中の旅行者に上ノ国町の特産品を味わってもらおうと、毎年恒例の「よってけ市」が今年も道の駅もんじゅにて開催されました。

初日の3日、開場前の駐車場では、よってけ市の開始を待つ乗用車やキャンピングカーが多数駐車し、年々リピーターや口コミで来場者が増え続けています。

特に大人気となっている特産品「バーベキュー(一皿500円)」は、ウニ・アワビやフルーツポークの豚串、当日の早朝に収穫されたばかりのアスパラガスやシイタケなど、まさに本町の特産品が盛り沢山で、販売開始前から長蛇の列ができました。

このほか、町内飲食店や地元漁業者による店舗も、売り切れ商品が出るなど客足が途絶えないほどの好評ぶりです。多くの方々がよってけ市を楽しんでいました。



**若手漁業者が奮闘
新たな漁業への挑戦**



本町では、年々減少傾向にある水産資源とそれに伴う漁業の疲弊などの厳しい状況に対応するため、養殖事業に力を入れています。

特に小砂子地区のウニ・アワビ養殖では、若手漁業者が中心となつて取り組んでおり、本町のふるさと納税の特典としても多くの希望がある人気商品となるなど、その魅力が町内外から注目されています。

若手漁業者の小田修一さん(字小砂子)にお話を伺ったところ、「平成24年から取り組み、最初はうまくいくか不安でしたが、地域や仲間との協力で管理を効率化し個体数を増やすなど、成果が見られているので、今後はより規模を拡大できないか検討しています」との大変意欲的な声が聞かれました。

**ドクターヘリが本町で初運用
函館まで約20分**

5月18日、今年2月から運用開始されているドクターヘリが本町で初めて実用され、函館空港を出発したドクターヘリが約20分ほどでハンノキ地区緑地公園に着陸し、函館市内の病院へと患者を搬送しました。

ドクターヘリは、救急車で現場に駆けつけた救急隊員が患者の容態を判断し、ヘリによる搬送が必要となった場合に要請されます。

ヘリの着陸地点は、町内15カ所が指定されており、主に道の駅もんじゅ駐車場とハンノキ地区緑地公園が使用されます。

今後ともこうしたケースが増え、着陸時には騒音や土埃などが舞い上がることも予想されますので、地域にお住まいの方はご理解とご協力をお願いします。



**頑張るお母さんを応援!
モグモグ教室開催**



5月13日、健康づくりセンターにて行われた乳児相談に合わせ、新たに食生活改善協議会による「モグモグ教室」が開催されました。

この教室は、近年急増している生活習慣病を予防するため、今年から始まったものです。

教室では、これから子育てをしていくお母さん方へ、薄味で野菜を多く取り入れた食事を心がけてほしいと話し、幼い頃の食習慣がその子の生涯の生活に大きく影響することを伝えていました。

教室に参加した赤ちゃんは食欲旺盛で、お母さん達からは「おだしのきいた減塩味噌汁がとても美味しかった」との声があり、食生活改善協議会では、「幼い頃から減塩を意識してもらい、生涯健康に暮らせるよう、これからも教室を続けていきたいとのことでした。